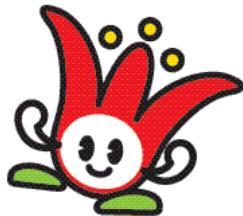


加古川市・神戸新聞社・甲南大学連携プロジェクト

# 「加古川『知』を結ぶプロジェクト」 参加ゼミ・プロジェクト募集!



6月30日(土) 申込締切

- ◆取組内容:加古川市内の課題解決にチャレンジ。  
平成30年12月中間報告会、平成31年2月成果報告会  
を加古川市内で開催。
- ◆募集テーマ:裏面の「募集概要」をご参照ください。  
文系・理系を問わずいろいろなテーマがあります。
- ◆募集対象:甲南大学各学部・学科の「ゼミ」、「プロジェクト」  
(1チーム3名以上)  
※「プロジェクト」はマネジメント創造学部を対象
- ◆申込方法:エントリーシートを地域連携センター事務室にメールしてください  
同シートは地域連携センターホームページで公開中です。  
<http://www.konan-u.ac.jp/korec/>
- ◆採択チーム数:最大で6チーム程度
- ◆その他:大学～加古川市(企業・団体)の交通費は補助いたします。  
※ただし、通学定期区間は支給しません(授業期間・休止期間を問わず)

問い合わせ・申し込みは

地域連携センター事務室へ

078-435-2276

[korec@center.konan-u.ac.jp](mailto:korec@center.konan-u.ac.jp)



主催: 加古川市、甲南大学、共催: 神戸新聞社

## 加古川「知」を結ぶプロジェクト(2018年度)募集概要

### 【趣 旨】

参加学生は、加古川市を研究フィールドとして、地域の課題について調査研究し、課題解決の提案もしくは課題の現状分析を、加古川市で開催される報告会において発表する。調査対象は加古川市内の企業や団体、組織で、優れた課題解決の提案は加古川市や団体・企業等で採用されます。募集している研究テーマは下表の通りです。

### 【進 め 方】

応募チームと、課題を抱える組織・団体・企業等とのマッチングを行ったうえで、専門分野に応じた方法で研究に取り組みます。なお、マッチングが成立しないこともありますので、予めご了承ください。

中間報告会[12月8日(土)]および成果報告会[2月9日(土)]は、加古川市で開催します。

調査研究の過程もしくは課題解決の提案において、地域住民の参画(※)を得ることが推奨されます。※調査研究における地域住民へのアンケートやヒアリングの実施、課題解決における地域住民の役割や協同参画の提案、等。

◇マッチング成立後は、(8月)ゼミ教員と団体との擦り合せ、(9月)教員説明会、オリエンテーション実施後活動開始

### 【参加条件】

ゼミの場合は指導教員を通じてエントリーしてください。それ以外の場合は、プロジェクトのチーム単位(※)で地域連携センターまでお問い合わせください。

※3名以上で構成されたチームであること。

研究テーマ	キーワード	具体的な取組例
I 情報利活用	API、SNS、情報発信ツールの開発、ICTの活用、地域の魅力発掘、利用促進、加古川市統計書、市政情報、子育て支援、イベント情報、バスロケーションシステム、ダッシュボード	1.オープンデータを活用した地域課題の解決、地域活性化、地方創生 2.市の公式アプリ(かこがわアプリ)へ掲載するコンテンツの検討等
II 市の魅力発信	社会調査、移住・定住促進、UIJターン、婚活、シティプロモーション、地域の魅力発掘	1.加古川の魅力を広める～市外への魅力発信～ 2.若者が住みたいまちづくり等
III ごみの減量啓発	社会調査、食品ロス、ごみ減量、環境問題、クールチョイス、20%削減	1.食品ロス(食べ残しや賞味期限切れ食材等の廃棄)の削減と啓発方法の検討 2.ごみ減量啓発方法の検討等
IV 観光プロモーション	文化財利活用、外国人向けPR動画の活用、歴史文化の再認識、日本文化の体験、フルーツパーク、観光資源の活用促進、観光誘客、B級グルメ、食を起点とした観光、回遊、ICTの活用、地域資源のネットワーク化、SNS	1.鶴林寺を核としたインバウンド対策 2.加古川市北部の「みとろ」エリアの観光誘客 3.ご当地グルメ(かつめし、ギュッとめし)を活かした観光促進 4.SNSを活用した地域住民主体の観光情報発信促進等
V 中心市街地の活性化	社会調査、イベント企画、情報発信ツールの開発、ICTの活用、消費者行動、顧客獲得、マーケティング、駅前百貨店	1.中心市街地の活性化(地元商店街など) 2.JR加古川駅周辺のにぎわい創出 3.商店街等の商業施設の活用・活性化 4.にぎわい創出に繋がるイベントや仕組み等
VI 地元企業の課題解決	マーケティング、経営課題の解決、市場調査、商品開発、ブランディング、販路開拓、生産性向上、IT/IoTの活用	1.マーケティング課題(市場調査、商品開発、ブランディング、販路開拓等)の解決策の提案 2.マネジメント課題(生産性向上、組織活性化等)の解決策の提案 3.人材育成・人材開発課題の解決策の提案 4.会計・財務課題の解決策の提案等